



← → 心の健康問題の正しい態度

メンタルヘルス不調

- 個人の素質
 - 軽度のストレスでも発症
 - 強度のストレスで発症
- 要理解
 - 誰でもなりうる疾患
- 防止
 - ライフスタイルの改善
 - ストレス対処
- 業務と関連の事例
 - 事業者の管理責任

→ 労災認定

- 一定の要件
- メンタルヘルス不調者
- 自殺者

→ 脆弱性ストレスモデル

- メンタルヘルス不調
 - 発症脆弱性
 - 病気のなりやすさ
 - 素質
 - ストレスの対応力
 - 環境要件
 - 単純な遺伝子疾患ではない
- 病態理解
 - 不安障害への対応
 - 統合失調症
 - うつ病
 - パニック障害

誤解

- ①メンタルヘルス不調者
 - 特殊な人
 - 気合が足りない
 - 心の弱い
- ②メンタルヘルス対象者
 - 経営上
 - あまり関係がない
 - 特段プラスにならない
- ③メンタルヘルス不調
 - 治らない
 - 不治の病
- ④一部マスコミ
 - 不正確な事件報道等
 - メンタルヘルス不調
 - 精神障害者
 - 危険

心の健康問題

正しい考え方

- ①
 - 特殊な人の心の病ではない
 - 個人の問題ではない
 - 職場の問題
- ②
 - 過労自殺・過労死
 - 従業員
 - 動揺
 - 士気低下
 - 職域のモラル低下
 - 労働力の損失
 - DALYs
 - 疾病別損失
 - WHOの2004年報告
- ③
 - 健康報告2001
 - WHO
 - 総合失調症
 - 1/3は回復
 - うつ病
 - 治療効果
 - 総合失調症
- ④
 - 精神障害者
 - 日本
 - 人口の約2%
 - 平成19年犯罪白書
 - 精神障害者割合
 - 刑法犯全検挙者
 - 0.7%
 - 法務省